

1. 小単元名

「わたしたちの生活と森林」

2. 小単元の目標と観点別評価規準

(1) 小単元の目標

我が国の森林資源の働きや、育成や保護の取り組みの様子に関心をもって調べ、国土に広がる森林が国土の保全に重要な役割を果たしていることや、森林の育成や保護に取り組む人々の工夫や努力を理解するとともに、我が国の森林のこれからについて考えようとする。

(2) 観点別評価規準

観点	評価規準	学習過程のどこで
社会的事象への関心・意欲・態度【関】	① 森林の働きや林業に携わる人々の工夫や努力に関心をもち、すすんで調べようとしている。 ② 森林の保全の重要性や国民一人ひとりの協力の大切さについて考えようとしている。	つかむ ふかめる
社会的な思考・判断・表現【思】	① 森林の働きや、育成・保護の取り組みについて学習問題を設定し、それに対する予想を考えている。 ② 我が国の森林は国民生活と深いかかわりがあり、国土を保全する上で重要な役割を果たしていることを考えている。	つかむ まとめる
観察・資料活用の技能【技】	① 森林の働きや森林を守る人々の工夫や努力について、資料を活用して必要な情報を集め、読み取っている。 ② 林の働きや森林を守る人々の工夫や努力について、調べて読み取ったことを整理し、ノートなどにまとめている。	調べる 調べる
社会的事象についての知識・理解【知】	① 森林の働きや森林を守る人々の工夫や努力、我が国の森林保全が抱える課題について理解している。 ② 我が国の森林は国民生活と深いかかわりがあり、国土を保全する上で重要な役割を果たしていることを理解している。	調べる まとめる

3. 小単元について

本小単元「わたしたちの生活と森林」は中単元「わたしたちの生活と環境」の一つである。本小単元を学習した後には、②「環境を守るわたしたち」、③「自然災害を防ぐ」と配列した単元構成となっている。本小単元では学習指導要領第5学年内容（1）のエで示されている「国土の保全などのための森林資源の働き」について学習していく。学習指導要領解説社会編には以下のように書かれている。

「国土の保全などのための森林資源の働き」を調べるとは、森林資源の働きと国民生活とのかかわりを取り上げ、国土に広がる森林が、国民生活の舞台である国土の保全などに欠かすことのできない資源として重要な役割を果たしていることを調べることである。

森林資源の働きと国民生活とのかかわりについては、国土の土地利用全体に占める森林面積の割合や森林の分布の現状、国土の保全や水資源の涵養などの森林資源の働き、森林資源の育成や保護に従事している人々の工夫や努力などを取り上げることが考えられる。

そこで、本小單元では学習問題を「つかむ」段階で森林面積の割合や森林の分布の現状など我が国の森林の現状の大まかな様子を調べた上で学習問題を立て、「調べる」段階で森林資源の働きと、森林資源の育成や保護に従事している人々の工夫や努力、林業の課題について調べる。「まとめる」段階では、森林の役割や私たちの生活とのかかわり、森林を保全することは国土ひいては国民生活の良好な環境を保つのに重要な役割を果たしていることを考えられるようにしたい。日本の林業は現在、安価な輸入木材の増加による林業の衰退と後継者不足という課題がある。そのため戦後に植林された多くの木が伐採の適期を迎えていながら、放置されている。森林が国土の保全に重要な役割を果たしているということは、裏を返せば森林が荒れると国土の保全がままならない恐れがあるということでもある。課題を取り上げる際は、そのこともつかませたい。

また、最終時間に「ふかめる」段階を位置づけ、清水寺平成の大改修、清水寺400年プロジェクトを取り上げた。今回の改修について調べる中で、森林と国民生活は長い歴史の中でもかかわりあっていること、森林を守ることは我が国の文化・伝統を守ることに繋がっていることについて、あらためてその価値の尊さに気づかせると同時に、未来につなぐ人間の知恵や壮大な計画、ドラマについて、その意味を考えさせることを意図した。

○清水寺、清水寺400年プロジェクトについて

清水寺は開創778年。平安京に都が移される以前からこの地に創建されていた古刹・名刹である。現在の建物は、1633年徳川の世になり、天下太平の時代が訪れたことを契機に、徳川家光が東照宮の創建とともに、橋梁の架橋、戦乱で荒廃した全国各地の社寺の補修や再興をした時期に建造されたものである。

この全国規模の大事業は、家綱・綱吉の時代にも引き継がれ、建築景気などで全国に巨額の金銭が流れ、元禄バブルにつながっていく。この時に、当時の人々は国内にある巨木・銘木を建築資材として切り倒し、森林の恵みを享受したもののその後の森林の回復や植林に考えが及ばず、保全に関する取り組みを行わなかった。木造建築が寿命を迎えた400年後の今になって、その愚に多くの人気が気づいたのである。

清水寺の大改修は、総額40億円。国の助成金とともに参拝者の入場料を財源とし、平成20年から11年計画で進められている。当初は清水の舞台を支える139本の柱も全部交換する予定でいた。(舞台の床は20～30年ほどで張り替えている。)ところが、国宝である本堂を支えている柱も国宝であり、厳しい条件が付加された。

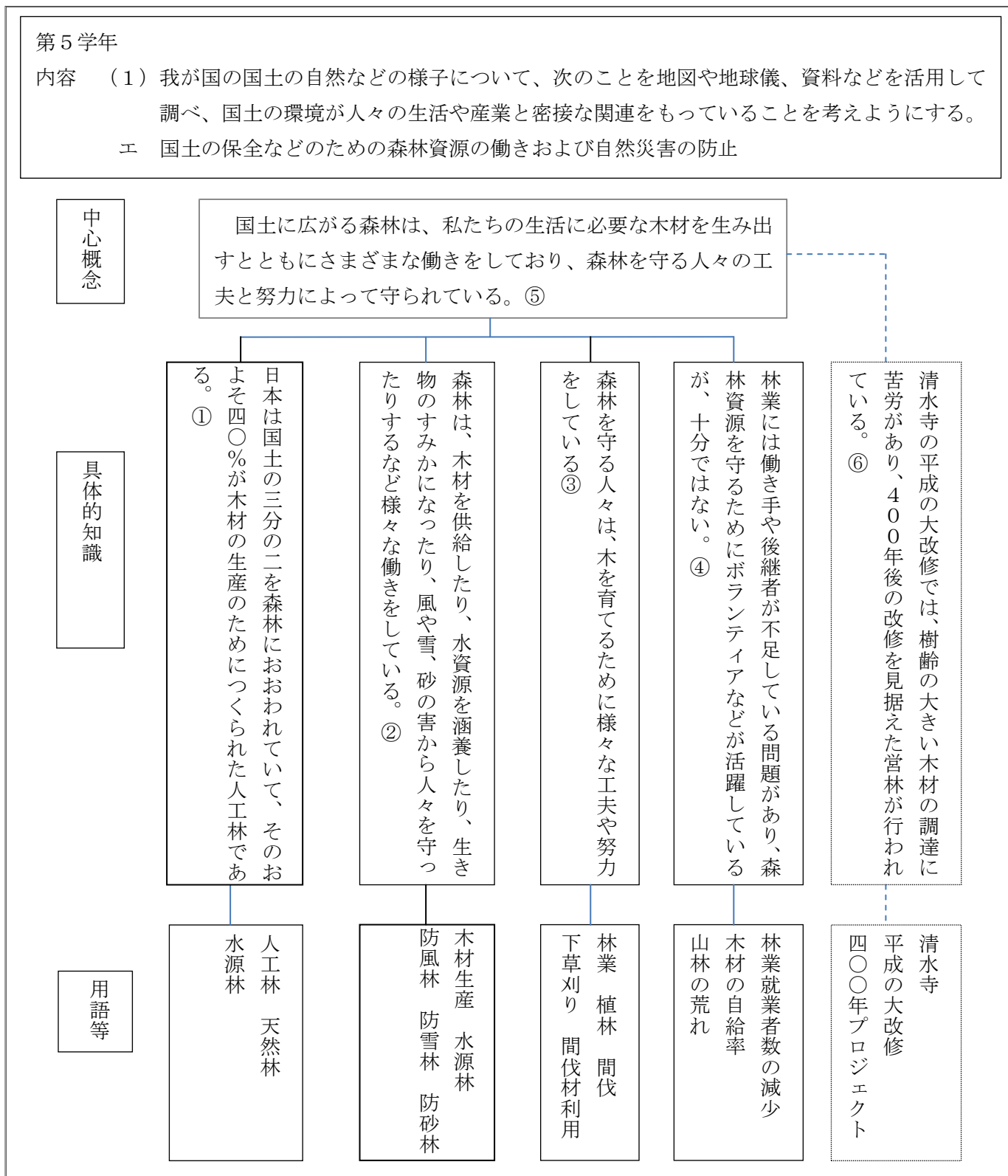
- ・国産のケヤキ材であること。(外国産は気候の違う場所で生育したため、ゆがみが生じる)
- ・直径84cm以上、幹回り2m30cm以上、しかも太さが均一であること

これだけのケヤキは生育するのに400年以上かかる。今回の改修では、付随する伽藍と本堂の一部の補修にとどめ、特に、本堂を支える柱は使える木を使用し、傷んでいる箇所を補修して応急処置をした。

そこで次の大改修時には、全面改修をめざし、必要な木材を自前で育てることにしたのである。400年プロジェクトとは、次の400年後の全面改修をめざし、使用する目的を清水寺の責任で確保しようという計画である。そのため、京都市内の花背や京北町、舞鶴市の山林など気候が近似している地域の山林を確保し、植林して400年後に備えることとしたのである。

このプロジェクトを「ふかめる」段階で扱い、人間の知恵と未来につながる壮大なチャレンジについて知り、森林資源の価値や未来にわたって保全していくことの重要性、国民としての自分のあり方について考えを深めさせたい。

4. 知識の構造と育てたい子供の姿



育てたい子供の姿

森林が私たちの国土や生活をどのように守っているのか、また森林を守る活動がどのように行われているのかについて理解し、森林資源の価値や保全の重要性、国民としての自分のあり方について考えようとする。

5. 学年の研究主題との関連

5年部会研究主題「よりよい社会について考えようとする子供の育成」に迫るために以下の点に重点を置き、授業実践を行う。

(1) 社会認識を深め参画意識を培う教材の工夫

〈清水寺の大改修、400年プロジェクトの教材化〉

森林の役割、特に木材の供給において、清水寺平成の大改修、清水寺400年プロジェクトを教材化した。この教材からは、「森林と国民生活は長い歴史の中でもかかわりあっていること」「森林を守ることは我が国の文化・伝統を守ることにつながっていること」をとらえさせたいと考えた。

(2) 社会認識を深め、参画意識を培う指導の工夫

「つかむ」段階では、森林面積の割合や森林の分布の現状など我が国の森林の現状を基に、森林の働きや森林に携わる人の働きに焦点化した学習問題を設定する。また、その際に、児童の予想を基に学習問題について調べていくための見通しをもたせるようにする。「調べる」段階では、森林の働きや林業を営む人の働き、ボランティアの方の話などから学習問題を追究していく。「まとめる」段階では、学習問題についてのまとめと共に、林業の課題を提示し、児童の認識に揺さぶりをかけたいと考えた。この段階での揺さぶりが「ふかめる」段階での社会認識の深まりにつながると考えている。

(3) 「ふかめる」段階について

清水寺平成の大改修、清水寺400年プロジェクトを扱い、「森林と国民生活は長い歴史の中でもかかわりあっていること」「森林を守ることは我が国の文化・伝統を守ることにつながっていること」を知り、よりよい社会のあり方について考えていくことができる児童を育てたいと考えた。

6. 小単元の指導計画

過程	ねらい	○主な学習活動 ・予想される児童の反応	教師の指導・支援 (○指導、留意点 □教材 ◇評価)
つかむ	①日本の国土に広がる森林の様子を調べ、学習問題を立てる。	<p>○日本の森林について広さなど概要について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本は国土の約3分の2が森林。 ・森林の約6割が天然林、約4割が人工林。 <p>○日本の森林と世界の森林の現状を比べ、水源林の写真を見て学習問題をたてる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の森林は減り続けている。 ・日本の森林率はわずかな増減はあるが概ね66.6%を維持している。 ・なぜ、日本の森林率は減っていないのだろうか。 ・だれが守っているのだろうか。 ・水源林には、水を貯える働きがあった。 ・森林には水を貯える以外の働きもあるのだろうか。 	<p>□日本の国土の衛星写真</p> <p>□日本の森林の概要についての資料</p> <p>□日本の森林面積の推移と減少率、世界の森林面積の推移と減少率</p> <p>□水源林で作業をしている人の写真</p> <p>◇森林の働きや林業に携わる人々の工夫や努力に関心をもち、すすんで調べようとしている。【関】①</p>
		<p>学習問題</p> <p>森林にはどのような働きがあるのだろうか、また、森林を守る人々はどのように森林の手入れをしているのだろうか。</p> <p>○調べる視点を整理し、追究活動に見通しをもつ。</p>	<p>◇森林の働きや、育成・保護の取り組みについて学習問題を設定し、それに対する予想を考えている。【思】①</p>
調べる	②森林の働きについて調べ、私たちの生活とかかわりをとらえる。	<p>○森林の働きについてのイラストを見て、森林の働きについて調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木材を生産する。 ・生き物のすみかになっている。 ・水を貯える。 ・人々の憩いの場になっている。 ・土砂崩れなどが起こることを防ぐ ・空気をきれいにしている <p>○風や雪などを防ぐなど特別な目的で作られた森林について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・風・雪・砂などを防ぐ 	<p>□森林の働きのイラスト</p> <p>○森林には多様な働きがあることに気づかせる。</p> <p>◇森林の働きについて、資料を活用して必要な情報を集め、読み取っている。【技】①</p> <p>□防風林・防雪林・防砂林の写真</p> <p>◇森林の働きについて理解している。【知】①</p>

	<p>③森林を守る人々が、どのように森林を手入れしているか調べる。</p>	<p>○森林を守る人々はどのような手入れをしているのか調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苗木を育てる→植林→下草刈り→枝打ち→間伐→切り出し ・いろいろな作業を毎年行う。 ・間伐した木は有効活用する。 <p>○林業で働く人の話を読んで、林業で働く人の努力している様子を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な作業をしている ・毎年、世話をしている ・建物などに使えるようになるには50年もかかる ・林業で働く人が減り、手入れが十分できない 	<p>□森林の手入れ作業に関する資料</p> <p>○森林を守る人々の仕事について具体的に調べさせる。</p> <p>□林業で働く人の話</p> <p>◇森林を守る人々の工夫や努力について、調べて読み取ったことを整理し、ノートなどにまとめている。【技】②</p> <p>□林業で働く人の数のグラフ</p>
	<p>④日本の森林の現状と課題について知る。</p>	<p>○日本の森林の現在の課題を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・林業で働く人が減少している。 ・国産の木材より外国産の木材の方が安い。 ・木材の自給率は高くない。 <p>○林業女子会の人インタビュー動画を見る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林を守るために、林業の人だけでなくボランティアの人の活動もしている。 ・森林を守るためには、ボランティアの人の助けだけでは足りない。 	<p>□林業で働く人の数のグラフ</p> <p>□国産の木材と外国産の木材の価格</p> <p>□木材自給率の推移のグラフ</p> <p>□林業女子会の人インタビュー動画</p> <p>◇我が国の森林保全が抱える課題について理解している。</p> <p>【知】①</p>
<p>まとめる</p>	<p>⑤森林の働きと森林を守る人々の工夫と努力についてまとめ、森林の保全とのかかわりについて考える。</p>	<p>○学習問題に沿って、森林の働きと森林を守る人々の工夫についてまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わたしたちの生活・環境は森林を守る人々の働きがあって守られている。 <p>○日本の森林率が変化していない理由、これからはどうなるかについて考え、話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまではよかったが、今のまま林業で働く人が減り続けたら、森林は減ってしまうかもしれない。 <p>○森林組合連合会のIさんのインタビュー動画を見て、学習感想を書く。</p>	<p>□森林組合連合会Iさんのインタビュー動画</p> <p>◇我が国の森林は国民生活と深いかかわりがあり、国土を保全する上で重要な役割を果たしていることを考えている【思】②</p> <p>◇我が国の森林は国民生活と深いかかわりがあり、国土を保全する上で重要な役割を果たしていることを理解している。【知】②</p>

<p>ふかめる</p>	<p>⑥清水寺の大改修から、森林を守るための人々の知恵や苦勞、努力について考えることができる。</p>	<p>○清水寺の平成の大改修について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改修にはたくさんの国産のケヤキが必要。 ・大変な苦勞をして木を集めている。 <p>○400年プロジェクトについて考え、発表し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・400年というすごく長い時間で計画を立てている人がいる。 ・このプロジェクトは森林を守ることにつながる。 	<p>□清水寺平成の大改修に関する資料</p> <p>□400年プロジェクトに関する資料</p> <p>◇森林の保全の重要性や国民一人ひとりの協力の大切さについて考えようとしている。【関】②</p>
-------------	---	---	---

7. 本時の指導（全6時間中の5時間目）

（1）ねらい

森林には木材生産や環境保全などの働きがあり、森林を守る人々の働きによってそれらが維持され、国民生活が支えられていることを理解する。

（2）展開

○学習活動 ・予想される児童の反応	・留意点 ◇評価 □教材
<p>○今日の課題をたしかめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">学習問題に対する答えを出し、森林についての学習のまとめをしよう</div> <p>○学習問題に沿って、森林の働きと森林を守る人々の仕事についてまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">森林の働きについて</div> <ul style="list-style-type: none"> ・木材生産 ・水を貯える ・水をきれいにする ・土砂崩れを防ぐ ・人々のいこいの場 など <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">森林を守る人々の仕事について</div> <ul style="list-style-type: none"> ・植林、下草刈り、枝打ち、間伐、伐採など ・大変な仕事 ・計画的に仕事をしている <p>○日本の森林率がこれまで変化してこなかった理由とこれからどうなるかについて考え、話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林を守る人たちが、森林を守っているから。 ・これまではよかったが、今のまま林業で働く人が減り続けたら、森林は減ってしまうかもしれない。 ・そうならないように森林を守る人を増やさないといけない <p>○森林を守る人々の仕事、森林のはたらき、わたしたちの生活とのかかわりの、これまでと現状について、ワークシートに書き込む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林を守る仕事が森林の働きを守り、それによってわたしたちの生活は支えられてきたね。 ・森林を守る人が減っているから、森林のはたらきが失われるかもしれない。わたしたちの生活によくない影響が出るかもしれない。 <p>○森林組合連合会に勤めるIさんのインタビュー動画を見て、森林とわたしたちの生活とのかかわりについて、わかったことと考えたことを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今、人工林では大きく育った木が、放置されて、森林が荒れている。 ・森林が荒れると、森林の働きが保たれない。 ・このままだと森林が荒れ、わたしたちの生活に悪い影響が出てしまう。 ・これからは育った木を利用していくことが大切。 <p>○過去から未来へ引き継げなかった事例があることを知る。</p>	<p>・学習問題に沿ってこれまでの学習内容をふり返る。</p> <p>□日本、インドネシア、ブラジルの森林率のグラフ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まず日本の森林率が変化してこなかった理由を考えさせ、答えがまとまったところで、これからどうなっていくか考えさせる。 <p>◇我が国の森林は国民生活と深いかかわりがあり、国土を保全する上で重要な役割を果たしていることを考えている。【思】②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートの中に矢印で図示して考えさせる。 <p>□森林組合連合会に勤めるIさんのインタビュー動画</p> <p>◇我が国の森林は国民生活と深いかかわりがあり、国土を保全する上で重要な役割を果たしていることを理解している。【知】②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図示したことを確かめるという視点で動画を見るよう助言する。 ・森林の荒れによる生活への影響などを具体的に聞くことによって、実感的に理解させる。 <p>□清水寺の写真</p>

板書計画

